

山東
京傳
金先生遺代夢



自叙

李紳憫農詩曰鋤禾日當午汗滴禾下土誰知
盤中飧粒々皆辛苦宜哉盤中飧粒々皆辛苦一膳
の水漬の飯と云々米一粒布一寸と云々も
何ぞ繭子用んや其恩須弥高一況衣食
器財屋室人間一生日用の萬物と製衣如て
る幾萬人の辛苦と負ん量る是偶李
紳が詩を感ずるれあり三卷の稗史小説を作り
其大意を書して序とある而已

寛政六甲寅孟陬

山東京傳題



[illegible][illegible]

さうして

ひさしとてふ



井戸がわちあるは
 つぶとちとけあるは
 とりのりのとるうま
 りとまのあさつはいの
 うれうとりのああるは
 つけぎあるはまで
 さうねがあるは

仙の
ちやぶ
のり
ま
あ





孝

芝草

[illegible]

「てうちの仙人
あらやとさむ
ちやをともつ
とさむとちやと
わづと

りやの仙人のちやうどの
りやの仙人のちやうどの
りやの仙人のちやうどの

クニニクニ
クニニクニ
クニニクニ

うちやの仙人おきみぐせんせいよ
らにまろちやづけのさいのりう
のりのとまろちやてうあふい
ひひぢうあちせんのおさあど
とらららこれもうみ山く
てうとありぢーりぢやの
仙人のてくもたらす
でゆーんくこけを
ゆるなかりあかり
るるるあつ
がごー
かぢやのとら
仙人のるやとごと
とえまつて
やといさせと
そりちちちうのはらまはめ
かまつのがどうみあう
ぬのこ
うてつのだらうき
てしてやんと
それく
ののぞ
もあへげ
トす

今

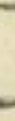
[illegible]

いぬくろくこと
とやア
あむろ
んのろ
えん
まろ
をり

A black and white woodcut-style illustration of a man in profile, facing right. He is wearing a ruff collar and a cap with a tassel. He appears to be looking down at something in his hands.



A sketch of a person's torso and arms, showing a garment with a ruffled collar and a pocket. The drawing is done in a simple, illustrative style with some shading to indicate form.



五

三



かしこにやめふいぢまた
 のころもがこのえせんへの
 中々さく
 せん



かきふと
うつは
のま
がき
う
や
ふ
い

[illegible]

あをむいて
つるやえん
まふろく
いといん
川柳の
めい
であて
うさ

どうりか
の仙人
どうりか
てつけめ
えとく
ちやきん
ちやづけめ
うのめのを
太うこのまん

いづけや
いもつちやの
かりさんまの
とき

[illegible]

[illegible]

いあひやかく
うらふふすねんの
あめをふんまねの
をふのできうら
ふ万人のしんくを
あけうこれうねよ
をめを思ひあ
てしううく
うりしうらぐ今日
よりんをあ
しめ天地くね
をううづうしめ
一つのとせいとを
めんこれよりむし
うせぎねば入年
うら百万年のぶんと
のちのあめあふ
あふふふふふふ
あふふふふふふ



京傳作

友山志

け方山を京傳後切したぞ
 こ入新ませ出ーりろくそん
 がこ仕入は下座の果は
 てふれとをを入日指
 れ月ひはお成ゆやう
 うま仕へ何とぞ
 ひひあされき立
 ひとくち希上る
 江戸京控眼

江戸京橋根
座一丁目
東屋
傳花
これより
まうが
あさ
京傳若殿作
之夫人

